

香美市立舟入小学校

# 道徳だより

## 再開されて・・・

学校が再開され、ひと月以上が経過しました。今年度は何もかもが異例尽くめのスタートとなりましたが、本年度も舟入小学校では、道徳教育の充実・改善に向けた取組を進めてまいりたいと思います。12月には、道徳教育の研究発表会も予定されており、教職員一丸となって児童一人一人が充実した日々を送れるよう、精進していきたいと思えます。保護者の皆様には、何かとご協力いただく場面もあろうかと思いますが、よろしく願います。(早速、下記に「高知の道徳」を用いてお子様とお話をしてもらいたいと思えます。よろしく願います。)

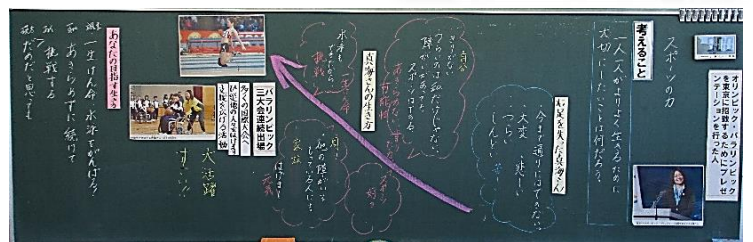
## 授業の様子



入学して間もない1年生も道徳の授業で、どんどん意見を発表しています。写真は、岩崎先生とお話の中の様子を再現する役割演技をしているところです。この時は、「ありがとう」や「ごめんなさい」を言われた時、言われなかった時の気持ちを考えました。子どもたちからは、「ごめんなさい」と言うと、心がスッキリする。「ありがとう」は、みんなを幸せにする言葉などの意見が出され、感心させられながら、とても楽しく授業を参観してもらいました。岩崎先生の発問をよく聞き、どんどん手が挙がる1年生。なかなか当てられず、どくれそうになるのをグッとこらえ、友達の意見や先生の話の聞きながら頑張る授業に参加していました。これからも道徳の授業に限らず、いろんな勉強を頑張りたいと思います。

6年生の授業では、東京オリンピック・パラリンピック招致にも尽力したパラリンピアン佐藤真海さんの人生から「よりよく生きる」ことについて一人ひとりが考えました。6年生の学ぶ姿を見たいと多くの先生も参観した授業でしたが、6年生全員の顔が上がり、問題について真剣に考える6年生一人ひとりの姿が印象的でした。授業後の振り返りには、挑戦する気持ちを忘れないようにしたい、好きなことをしっかり続けていきたい等の記述が見られました。

先週からはようやく、縦割り班活動も少しずつ再開されました。持ち前の明るさと、勤勉さ、行動力で最上級生として、舟入小学校をどんどん良い方向へ引っ張ってほしいと思えます。よろしく願います。



## 「高知の道徳」



例年、夏休みなどの長期休暇の時にお願いをしていた「高知の道徳」を活用しての宿題を今年度は月末にお願いしたいと考えています。ぜひ、お子様と「高知の道徳」を通して、夢や生き方について話をいただければと思います。6月は、「高知の道徳」P16.17の家庭で行う7つの取組我が家のルールについて話をいただき、記入をお願いしたいと思います。(子供が記入してもOKです。)家庭の中にいる時間の増えた今だからこそ、今一度我が家のルールについて話をしてみませんか。よろしく願います。